

第7 スクミリングガイに関する資料

- 朝加明宣・佐藤安夫(1987) : スクミリングガイ (*Pomacea canaliculata*) の摂食活動に対するカルタップおよびベンスルタップの阻害作用. 応動昆, 31(4) : 339-343.
- 藤田育資(1989) : スクミリングガイの発生. 今月の農業, 33(5) : 111-115.
- 林 嘉孝・永井清文・恒吉 隆・戸高 隆(1988) : スクミリングガイに対する石灰窒素の施用効果. 九病虫研会報, 34 : 121-123.
- 平井剛夫・大矢慎吾・宮原義雄(1986) : ラプラタリングガイの水田における固体数調査. 九病虫研会報, 32 : 88-91.
- 平井剛夫(1988) : スクミリングガイの生態. 水稻・畑作物病虫害防除研究会現地検討会講演要旨, pp. 1-7.
- 平井剛夫(1989) : スクミリングガイの発生と分布拡大. 植物防疫, 43(9) : 498-501
- 廣田龍司・大木 浩(1989) : 千葉県におけるスクミリングガイの発生生態と防除. 関東病虫研報, 36 : 212-213.
- 磯部宏治(1985) : 水田に発生した“ジャンボタニシ”. 関西病虫研報, 27 : 73.
- 兼島盛吉・山内昌治・比嘉邦男(1986) : ラプラタリングガイの性成熟. 九病虫研会報, 32 : 101-103.
- 兼島盛吉・山内昌治・黒住耐二(1987) : スクミリングガイの発育に及ぼす飼育温度と密度の影響. 九病虫研会報, 33 : 110-112.
- 清田洋次・奥原國英(1987) : スクミリングガイの越冬経過について. 九病虫研会報, 33 : 102-105.
- 清田洋次(1988) : 熊本県におけるスクミリングガイの発生, 被害状況と防除対策. 水稻・畑作物病虫害防除研究会現地検討会講演要旨, pp. 18-24.
- 近藤 章・田中福三郎(1989) : ヘイケボタル幼虫によるスクミリングガイの捕食について. 応動昆, 33(4) : 211-216.
- 牧野秋雄・小澤朗人(1987) : 石灰窒素施用によるスクミリングガイの防除. 関東病虫研報, 34 : 208-210.
- 牧野秋雄・小澤朗人(1988) : スクミリングガイに対する生石灰の殺菌効果. 関東病虫研報, 35 : 225-226.
- 宮原義雄・平井剛夫・大矢慎吾(1986) : ラプラタリングガイの産卵および孵化率. 九病虫研会報, 32 : 96-100.

- 宮原義雄・平井剛夫・大矢慎吾（1987）：水田作物を加害するラプラタリングガイ（ジャンボタニシ）の発生。植物防疫，40(1)：31-35.
- 宮原義雄・平井剛夫・大矢慎吾（1987）：スクミリングガイに対する薬剤防除試験。九病虫研会報，33：106-109.
- 森 充隆・川原清剛・宮下武則（1990）：スクミリングガイに対する数種薬剤の効果。四国植防，25：69-76.
- 中野昭信・矢野貞彦（1991）：IBP，生石灰によるスクミリングガイの防除。関西病虫研報，33：107-108.
- 西内康浩（1985）：ジャンボタニシと農作被害対策<上>。技術と普及，22(10)：83-86.
- 西内康浩（1985）：ジャンボタニシと農作被害対策<下>。技術と普及，22(11)：83-85.
- 大森貴寿・岩崎 巖・小林光男・斎藤浩一（1987）：栃木県におけるスクミリングガイの発生。関東病虫研報，34：206.
- 大矢慎吾・平井剛夫・宮原義雄（1986）：ラプラタリングガイのイネ稚苗食害習性。九病虫研会報，32：92-95.
- 大矢慎吾・平井剛夫・宮原義雄（1987）：北部九州におけるスクミリングガイの越冬。応動昆，31(4)：206-212.
- 小澤朗人・牧野秋雄（1987）：スクミリングガイの個体間誘引。関東病虫研報，34：207.
- 小澤朗人・牧野秋雄（1988）：静岡県におけるスクミリングガイの越冬実態。静岡農試研報，33：65-77.
- 小澤朗人・牧野秋雄・尾崎 丞（1988）：スクミリングガイによるイネ稚苗の食害と圃場水深との関係。関東病虫研報，35：221-222.
- 小澤朗人・牧野秋雄（1989）：スクミリングガイの生態と防除。植物防疫，43(9)：502-505.
- 小澤朗人・牧野秋雄・石上 茂（1989）：スクミリングガイの成員を捕食するヒル類の一種について。関東病虫研報，36：214.
- 小澤朗人・牧野秋雄・鈴木康詞・石上 茂（1990）：スクミリングガイに対するIBP粒剤の防除効果。関東病虫研報，37：249-251.
- 小澤朗人・佐藤允通・牧野秋雄（1991）：石灰窒素の生息地全域施用によるスクミリングガイの防除。関東病虫研報，38：265-267.

- 鈴木正光・福田 充（1988）：栃木県におけるスクミリンゴガイの発生生態。関東病虫研報，35：219-220.
- 鈴木正光・手塚紳浩（1988）：スクミリンゴガイに対する本田初期粒剤施用の食害防止効果。関東病虫研報，35：223-224.
- 田中 章（1988）：鹿児島県におけるスクミリンゴガイの発生，被害状況と防除対策。水稻・畑作物病害虫防除研究会現地検討会講演要旨，pp. 25-34.
- 恒吉 隆（1989）：スクミリンゴガイへ石灰窒素。今月の農業，33（4）：102-106.
- 上林 譲（1989）：スクミリンゴガイに対する銅剤などの殺菌効力について。関西病虫研報，31：58.
- 矢野貞彦・中谷政之（1989）：スクミリンゴガイの水稻への加害と越冬状況。関西病虫研報，31：57.
- 矢野貞彦・（1989）：スクミリンゴガイの水稻への加害と防除対策。今月の農業，33（11）：82-85.
- 山中正博（1988）：福岡県におけるスクミリンゴガイの発生，被害状況と防除対策。水稻・畑作物病害虫防除研究会現地検討会講演要旨，pp. 8-17.
- 山中正博・藤吉 臨・吉田桂輔（1988）：スクミリンゴガイのイネ苗加害習性。福岡農総試研報，A-8：29-32.